

日本呼吸器疾患患者団体連合会ニュース

2010年7月 9号



日本呼吸器学会学術講演会で報告 在宅呼吸ケア白書2010

4月の第50回日本呼吸器学会学術講演会のシンポジウムにて、在宅呼吸ケア白書2010の患者アンケート結果と白書を踏まえた患者団体連合会の要望を発表いたしました。

アンケートにご協力をいただいた皆様には御礼申し上げます。ディスカッションにおいては、身体障害認定関連では間質性肺炎の病態が反映されづらいので安静時のみならず労作時の低酸素血症を考慮すべきこと、介護保険認定における呼吸の問題の配慮の必要性などが議論されました。また、患者にとっては同じ自己負担であることから、医療機関においては、入札など価格ではなくサービス内容で事業者を選択してほしいことなどが取り上げられました。



在宅呼吸ケア白書を踏まえた日本呼吸器疾患患者団体連合会の要望

1. 療養生活環境の整備

- 呼吸リハビリテーションのさらなる充実
 - 実施施設の増加、継続した実施
- 労作時、睡眠時を含めた日常生活活動における息切れの評価、パルスオキシメトリー検査の定期的な実施
- 肺炎球菌ワクチン接種料の助成
- 在宅酸素療法・在宅人工呼吸療法に対する自己負担の助成（「長期高額疾病患者についての負担軽減」適用への追加）

2. 福祉制度・サービスの充実

- 在宅呼吸ケアにおける医療ソーシャルワーカー（MSW）との連携
 - MSWへの呼吸ケアの啓発活動
 - 呼吸器疾患患者に関連する福祉サービス情報の提供システムの構築
- 身体障害者手帳関連
 - 身体障害認定基準の見直しに関する取り組み
 - ・ 1級認定基準の緩和、2級の創設
 - ・ 間質性肺炎などの判定基準
 - 厚生労働省の示す日常生活用具給付の支給例へのパルスオキシメータの追加

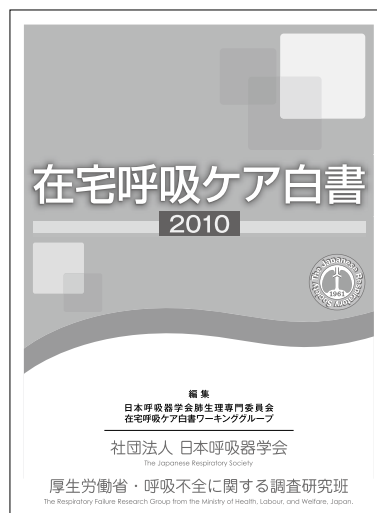
- 介護保険制度への働きかけ
 - 介護保険申請の診断書作成時における呼吸器専門医の協力
 - 介護保険施設での在宅酸素療法患者受け入れの推進
 - 介護サービス研修プログラムに呼吸器疾患への対応項目を追加

3. 患者の社会生活にとけ込む在宅呼吸ケアの体制作り

- 在宅酸素療法・在宅人工呼吸療法の事業者の質の確保
 - 緊急時・災害対応、保守管理体制の充実
 - 日本呼吸器疾患患者団体連合会が定義した、満たすべき在宅酸素療法業者の保守管理体制を、在宅酸素療法の診療報酬算定要件とする。
- 明るい在宅酸素療法のイメージ作り（福祉の改善含む）
 - 終末期医療ではない本来のADL向上を目的とした在宅酸素療法
 - 行動範囲を制限しない軽量の携帯型酸素濃縮器の開発
 - 生活における使いやすさ、デザイン性、色彩に配慮した機器の供給

4. 患者会の活性化

- 日本呼吸器学会と協力した日本呼吸器疾患患者団体連合会会員数の確保



第1回慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防・早期発見に関する検討会

第1回慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防・早期発見に関する検討会が6月11日に開かれました。COPDの予防・早期発見に主眼をおいた具体的な対策について、厚生労働省健康局長の下、有識者の参集を求め、所要の検討を行なうことを目的として開かれました。検討会構成員には、当会の顧問相澤久道先生、連合会の代表として遠山代表幹事が参画しました。COPDの予防と早期発見を中心に非常にたくさんの意見交換がされました。遠山委員からは、パルスオキシメーターの普及を呼びかけられました。

第2回が7月13日に開催され、早期発見には「肺年齢」の有用性が確認されました。

呼吸器学会からの患者団体連合会担当者ご紹介

平成22年4月より、社団法人日本呼吸器学会からは、以下の方々に担当いただくこととなりました。

学会代表（幹事）

福地 義之助 アジア太平洋胸部協会（APTA）副理事長
順天堂大学医学部呼吸器内科 客員教授

理事長（幹事）

永井 厚志 東京女子医科大学内科学第一講座 主任教授

学会長・顧問・広報委員会 委員長（幹事，ワーク1担当）

相澤 久道 久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科（第一内科）教授

保険委員会 委員長（幹事，ワーク2担当）

高橋 和久 順天堂大学呼吸器内科 教授

肺生理専門委員会 委員長（幹事，ワーク1担当）

巽 浩一郎 千葉大学医学部呼吸器内科 教授

将来計画委員会 委員長（ワーク2担当）

木村 弘 奈良県立医科大学内科学第二講座 教授

「呼吸の日」「肺の日」記念市民公開講座

北海道

日時：平成22年7月31日（土曜日）
会場：札幌市教育文化会館
会長：高橋弘毅（札幌医科大学内科学第三講座）
詳細：http://plaza.umin.ac.jp/~hokkokyu/dayof_lung.html

東北

日時：平成22年8月1日（日曜日）午後
会場：ふれあいセンターかまくら館
会長：木村啓二（平鹿総合病院第二内科）
詳細：http://plaza.umin.ac.jp/thk_jrs/ipaan/index.html

関東

終了いたしました。

北陸

終了いたしました。

東海

日時：平成22年8月28日（土曜日）
会場：愛知県労働産業センター（ウインクあいち）
会長：長谷川好規（名古屋大学呼吸器内科）

近畿

終了いたしました。

中国・四国

終了いたしました。

九州

日時：平成22年11月13日（土曜日）午後
会場：熊本市市民会館・崇城大学市民ホール
会長：興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器病態学）

追悼



前患者代表 大泉 廣様（全国低肺機能者団体協議会）

平成22年5月22日に肺炎、心不全のため、逝去されました。83歳でした。日本呼吸器疾患患者団体連合会の初代代表として、日本呼吸器学会学術講演会のシンポジウムにおいて発表されるなど、患者のよりよい療養環境作りに尽力いただきました。大泉様のご冥福をお祈り申し上げます。

日本呼吸器疾患患者団体連合会では準会員を募集いたします！

医療機関単位や地域単位で活動している患者団体の皆様、連合会の準会員として参加しませんか。詳細は事務局まで。

日本呼吸器疾患患者団体連合会 会員団体・事務局 連絡先

患者様にご紹介下さい

■NPO 法人日本呼吸器障害者情報センター

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-1 文京グリーンコートA-801
TEL：03-5981-1181 FAX：03-5981-0294 URL：http://www.j-breath.jp/

■全国低肺機能者グループ東北白鳥会

〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋2丁目12-2 仙台市福祉プラザ8階
TEL/FAX：022-263-2502

■全国低肺機能者団体協議会（全低肺）

〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸1824-7 清風荘101
TEL/FAX：0471-82-3158

■全国ポリオ会連絡会

〒599-8103 大阪府堺市東区菩提町3-31-27 松本方
TEL/FAX：072-288-0276 URL：http://www4.ocn.ne.jp/~zenpolio/index.html

■ポリオの会

〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-6-5-602 小山方
TEL/FAX：03-3872-7359 URL：http://www.normanet.ne.jp/~polio/

■J-LAMの会

〒116-0003 東京都荒川区南千住8-3-7-305
TEL/FAX：03-5787-7300 URL：http://j-lam.net/

●日本呼吸器疾患患者団体連合会 事務局●

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目32番5号 本郷ハイツ301
TEL：03-5840-9433 FAX：03-5840-9522
URL：http://www.jrs.or.jp/jrs_patient/index.html
日本呼吸器疾患患者団体連合会へのコメントはこちらまで：ptrengokai@jrs.or.jp